会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	8	財政調整基金費

所管課	財 政 課
事業名	財政調整基金積立金
補助単独の別	単独

		前年度	要求	段階	財政課長内示	総務部長	市長査定・最終調整		増減
		1	当初要求 ②	追加要求等	3	④(増減額)	⑤(増減額)	6=3+4+5	5-1
-	事業費	1	1		1			1	
	国								
財	県								
源内	市債								
訳	その他		1		1			1	1
.,,	一般財源	1							▲ 1

事業概要	経済状況等により大幅な税収減に見舞われたり、思わぬ支出増を余儀なくされるなど単年度の枠の中では処理できない事態に備えるほか、長期的・計画的な財政運営を行うために財政調整基金を設置。当該年度の執行状況を見ながら可能な範囲で積み立てを行うことを目的としている。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	財政調整基金に積み立てを行い、年度間の財源の不均衡、あるいは予期せぬ収入減や突発的な支出への対応を図る。		
現状と	災害復旧、地方債の繰上償還等の理由で財源不足を生じたときの財源を積み 立てるため、境港市財政調整基金を昭和46年度に設置している。	その他	
背景	地方財政法では、前年度剰余金の二分の一以上を積立金あるいは繰上償還金に充てることとされており、財政調整基金への積立が一般的である。		

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	8	財政調整基金費

所管課	財 政 課
事業名	減債基金積立金
補助単独の別	単独

		前年度	要求	段階	財政課長内示	総務部長	市長査定·最終調整	予算計上	増減
			当初要求 ②	追加要求等	3	④(増減額)	⑤(増減額)	6=3+4+5	(5)-(1)
-	事業費		3		3			3	3
	国								
財	県								
源内	市債								
訳	その他		3		3			3	3
,,,,	一般財源								

事業概要	市債の償還に必要な財源を確保するため、減債基金への積み立てを行う。	今年度 見直し 事 項	
	積み立てにより、市債の償還に必要な財源を確保することで、将来にわたる 市財政の健全な運営を図る。		
現状と 背景		その他	基金運用収入の積み立てを行う。